

秋田美大と付属高等学院

学生、生徒の作品一堂に

フォンテ、27日まで合同展



秋田美大の学生が授業で制作した首像やスケッチが並ぶ会場

秋田市の秋田公立美術大学 ライトセンターで開かれてい
と同大学付属高等学院の合同展。高等学院が今年で70周年
作品展「美術のきほん」が27日 大学が来年で10周年を迎える
日まで、J.R秋田駅前フォント ことを受けて企画。学生も生
テAKITA内の同大学サテ 徒が授業で制作した作品を1



高等学院の生徒が手がけたアクセサリ

スケッチは野菜や果物、キノコ、貝殻などを鉛筆で細密に描写した作品が並ぶ。暗い色の紙にパステルやコンテで

20点以上集めた。大森山動物園のユキヒヨウや
大学からは1年生が彫刻表
現の授業で作った首像や、ス
ケッチなどを出展。このうち
首像は学生自身がモデルで、
粘土で造形して焼き固めた。
人体構造への理解を深め、観
察力や表現力を養う目的で
制作に取り組んだもので、ど
の作品も顔の凹凸や頭髪の
量感がリアルに表現されて
いる。
会期中無休。午前10時〜午
後6時。入場無料。23日は午
後2時から、教員によるキャ
ラリートークがある。
(嶋崎宏樹)